

山口県知事  
山口県教育委員会

様

7月1日以降の日付を  
記入してください。

高校生等奨学給付金受給申請書

【申請にあたっての確認】

必ず、次の4点を確認し、4つの□にレ点を付けた上で提出して下さい。

☒ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。

☒ この申請は、山口県の求めに従い、その全額を即時返還します。

☒ 私は山口県奨学給付金の申請は行っておりません。

☒ この申請は、福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

4点を確認の上、チェックしてください。

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所等	〒 7 5 3 — 8 5 0 1	ふりがな	やまぐち たろう
	山口県山口市滝町△ー△ Tel. (083) 000-0000	申請者氏名	山口 太郎
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他（                      ）		

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。

【対象となる高校生等について】

ふりがな		やまぐち こじろう		生年月日	昭和 平成	〇〇	年	〇〇	月	〇〇	日
氏名		山口 子二郎									
在学する学校	学校の名称	〇〇高等学校									
		国立 ・ 公立 ・ 私立									
		学校の種類・課程・学科： 高等学校（全日制）									
	学校の所在地	山口 都道府県 〇〇 市区町村 〇〇〇〇									
	在学期間（和暦）	令和〇〇年〇〇月〇〇日 ～      年    月    日									
過去の高等学校等における在学期間（和暦）	学校名	私立〇〇高等学校		平成25年4月1日 ～平成25年10月31日		学校の種類・課程・学科		在学中に給付金を受給した回数			
						高等学校（全日制）		なし   1回   2回   3回   4回   不明 □ <input checked="" type="checkbox"/> □   □   □   □			
	学校名	立		過去に在籍した高等学校等があれば記入してください。				在学中に給付金を受給した回数			
								なし   1回   2回   3回   4回   不明 □   □   □   □   □   □			

ふりがな				生年月日	昭和 平成	年	月	日		
氏名										
在学する学校	学校の名称	国立 ・ 公立 ・ 私立								
		学校の種類・課程・学科：								
		都道府県 市区町村								
	学校の所在地									
	在学期間（和暦）	年   月   日 ～      年    月    日								
過去の高等学校等における在学期間（和暦）	学校名	立		～      年    月    日		学校の種類・課程・学科		在学中に給付金を受給した回数		
								なし   1回   2回   3回   4回   不明 □   □   □   □   □   □		
	学校名	立		～      年    月    日		学校の種類・課程・学科		在学中に給付金を受給した回数		
								なし   1回   2回   3回   4回   不明 □   □   □   □   □   □		

【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の収入の状況について】(該当する□にレ印を付けてください。)

(1) 生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。

☐ 生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書(専攻科を除く。)

生活保護受給証明書を添付する場合、チェックしてください。

(2) 次の者の課税証明書等を提出します。

①	<input type="checkbox"/> 親権者(両親) 2名分	①親権者2名の課税証明書等を添付する場合、チェックしてください。
②	<input type="checkbox"/> 親権者1名分(親権者が、 場合は、その者を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の 証明書等を提出できない場合 等 ・(専攻科のみ) 満18歳となる日の前日において里親等に委託されて 護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑤又は⑥ のいずれかの□にレ印を付けてください。	②親権者1名の課税証明 書等を添付する場合、 チェックしてください。
③	<input type="checkbox"/> 未成年後見人( )名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任 されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使している者である場合は、その者を除く。	③～⑥親権者以外の課税証 明書等を添付する場合、 チェックしてください。
④	<input type="checkbox"/> 生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者) 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点 生計を維持する者に変更がない場合	
⑤	<input type="checkbox"/> 主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等	
⑥	<input type="checkbox"/> 生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、 成人に達している場合 等	

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。

※所得に関する書類を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
(ふりがな) やまぐち たろう		(ふりがな) やまぐち さくらこ	
山口 太郎	父	山口 桜子	母

(3) 次の課税証明書等を添付する親権者等の名前と続柄を記入してください。

☐ 所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者)でない場合、  
場合)であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割  
ない場合

課税証明書等を添付しない場合、  
チェックしてください。

※(2)及び(3)に該当する場合は、下記内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

☐ 私の世帯は、7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。

生活保護(生業扶助)を受けておらず、  
(2)もしくは(3)にチェックをした方は、  
チェックしてください。

【扶養親族等の状況について】(非課税世帯のみ記入してください。)

※当該世帯に7月1日現在、15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている  
兄弟姉妹がいる場合には、記入して下さい。

扶養親族の状況	続柄	氏名	生年月日	職業・学校名学年等	給付金の申請の有無	課程	備考
	姉	山口 梅子	平成〇年〇月〇日	〇〇大学〇年	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input checked="" type="checkbox"/> 通信制以外	
	弟	山口 子太郎	平成〇年〇月〇日	〇〇高校〇年	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 通信制以外 <input type="checkbox"/> 通信制	

生活保護(生業扶助)を受けておらず、(2)もしくは(3)にチェックをした方で、該当の扶養親族がいる場合、その扶養親族を記入してください。

また、その扶養親族の「健康保険証の写し」を添付してください。

国民健康保険に加入している場合は、併せて扶養誓約書を添付してください。